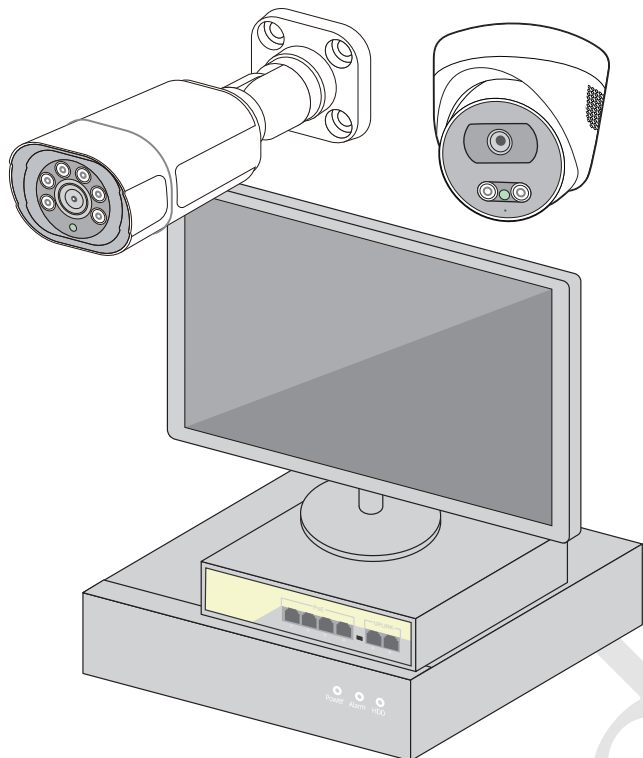


AIかんたん防犯カメラセット

取扱説明書



SEC-NAシリーズ

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みください。お読みいただいた後も、本取扱説明書は大切に保管してください。

本製品の特徴

- AI機能搭載で人または車を認識。
- カメラは200万画素～800万画素(4K)の高画素対応。
- LANケーブル経由で電力供給ができるので、電源ケーブル不要。
- セットのカメラ台数・モニターサイズ・HDD容量を自由に選択可。(最大32カメラ ※特注時128カメラ)
- 夜間フルカラー対応。
- サイクル録画機能で常に最新データをHDDに保存。(HDD最大16TB ※特注時32TB)

目次

1. 安全上のご注意	2	7-5. 顔検索	19
2. 同梱品の確認	3	7-6. 顔リストの登録	20
3. 接続図と各部の名称	4	7-7. スマートフォンアプリの使い方	21
4. 設置工事をする前に	5	8. その他の設定	24
4-1. 動作確認	5	8-1. カメラの追加	24
● 動作確認の手順	5	8-2. カメラのライト設定	24
● シャットダウン	7	8-3. プライバシーマスクの設定	25
4-2. 設置場所の確認	8	8-4. システムログの確認	25
● 設置シーンの例	8	8-5. 定期的な再起動	25
● カメラ設置位置の参考	9	8-6. 各種設定の保存・復元	25
5. カメラの設置	10	8-7. HDDのフォーマット	26
5-1. 壁面・天井への設置	10	8-8. 設定項目一覧	26
5-2. ポール等への設置(オプション)	12	9. トラブルシューティング	27
5-3. その他の場所への設置(オプション)	13	サポートセンター	27
5-4. LANの接続	13	10. 製品仕様	28
6. 録画機関連の設置および起動	14	製品保証書	28
7. 使用方法(基本)	15	アクセサリのご案内	29
7-1. カメラの画像を見る	15		
7-2. 録画された画像を見る	16		
7-3. 録画スケジュールの設定	18		
7-4. AI機能の設定	18		

1 安全上のご注意

この章では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示の意味



してはいけない禁止の指示です。



実行しなければならない強制的指示です。

警告

【電源に関するご注意】



本製品は規定の電源で使用する。

カメラ・モニターは、それぞれ本製品に付属する専用のACアダプタを使用し、家庭用AC100V電源に接続してください。規定外の電源を使用すると感電・故障の原因となります。



雷鳴が聞こえるなど、落雷の可能性がある時はカメラやモニターから離れる。

感電の原因となります。



カメラ設置時、適切な防水処理を行う。

カメラ本体は防水仕様ですが、コネクタ部から水が入ると故障や感電の原因となります。(自己融着テープ等で防水処理をしてください。)



モニターを濡らさない。水場や水場の近くで使用しない。濡れた手で触れない。

感電の原因となります。



本製品や各コードを分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。

火災・感電・故障の原因になります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店にお問い合わせください。

【カメラ設置に関するご注意】



カメラは適切な方法で取り付ける。

取付け場所の素材や強度を確認し、適切な取付具(ビスやアンカー、プラグ)を用いて確実に取付けてください。カメラが落下すると、周囲の人が死亡または重傷を負う危険があります。また、故障の原因となります。



自宅や私有地、専有部以外へ設置する場合には事前に必要な許可を得る。

マンション共用部などへ設置する場合は、事前に必要な許可を得てください。



極端に高温になる場所／低温になる場所で使用しない。

故障の原因となります。また、設置器具などの変形で、カメラが落下する危険があります。



引火性のあるものの近くに設置しない。

火災の原因となります。揮発性のガスが発生する場所、引火性の物質のある場所などへは設置しないでください。

【その他使用上のご注意】



録画機は落下の危険のない場所へ設置する。

水平で安定した場所、落下の危険のない場所へ設置してください。故障の原因となります。



カメラや録画機、各コードに異常が見つかった場合は使用を中止する。

感電や爆発・火災等の原因となります。カメラやモニターが変形していたり、コードの被膜に破損がある場合、また、異常な発熱や発煙などがある場合にはただちに使用を中止してください。



本製品や付属品を小さな子どもに触れさせない。

小さな部品や鋭利な部分のある部品があり、思わぬケガや事故の原因となります。



カメラや録画機、アダプターを火中に投げ入れない。

火災・感電・故障・爆発の原因になります。

注意



日本国内でのみ使用する。

本製品は日本国内用に設計されています。外国で使用した場合、法律・条例に違反する可能性があります。また、日本国外で使用した場合、保証の対象外となります。



カメラを直射日光や強い光源に向けない。

カメラの故障の原因となります。日中の日差しの動きなどを考慮し、カメラを設置してください。



カメラのレンズやセンサー部に手で触れない。

故障の原因となります。レンズの汚れは柔らかい布でやさしく拭きとってください。



プライバシーを侵害する可能性のある場所へ向けに設置しない。

本製品は自宅や私有地、専有部などの防犯目的に設置するものです。他者の権利を侵害する用途での使用はしないでください。



撮影された画像を理由なく第三者に公開しない。

プライバシー侵害の恐れがあります。本製品は防犯目的のみに使用し、他の用途で使用しないでください。



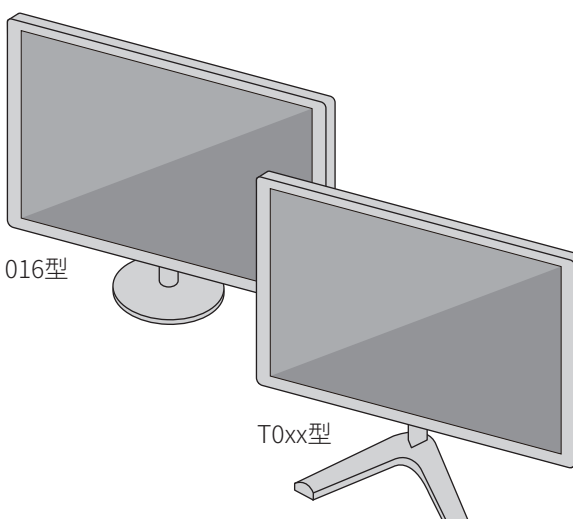
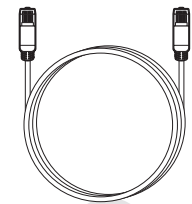
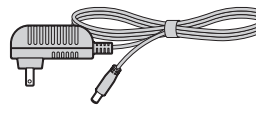
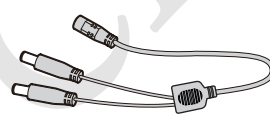
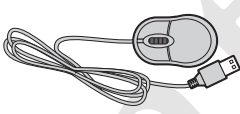
強い電磁波や磁力の発生場所に設置しない。

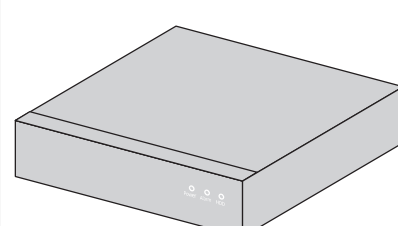
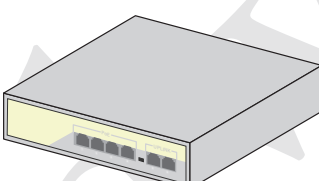
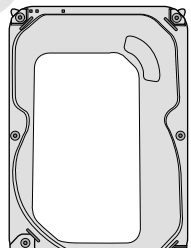
電波障害や故障の原因となります。

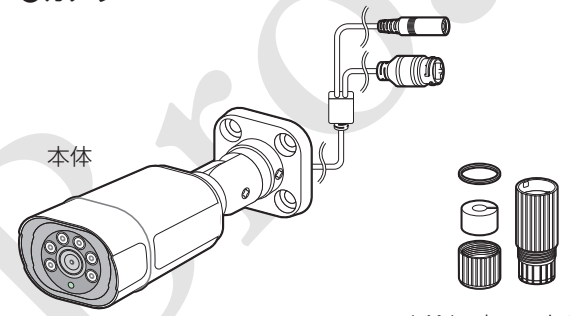
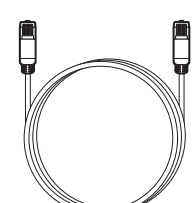
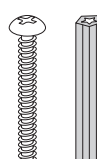
2 同梱物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。

録画機関連	●LCDモニター(いずれか)  016型 T0xx型	●モニター用ケーブル  HDMI-CBL-1 1個	●LANケーブル (長さ:約3m)  1本
		●電源ACアダプター  AC-DC12-4A 1個	●電源2分岐ケーブル  1本
		●USBマウス  1個	
	型番 LCD-xxx (x:016/T0195) 数量 1台		

録画機関連	●録画機 	●PoEハブ  ※電源ケーブル付属	●HDD  ※通常はHDD実装済 HDD用ビス  4本 ※録画機内部に同梱済
	型番 SEC-REC-N-xCH(x:ポート数) 数量 1台	HUB-PoE-xCH(x:ポート数) 1台	HDD35-xT(x:HDDの容量) 1台

カメラ関連	●カメラ  本体 LANコネクタカバー	●LANケーブル  ※約10m + 約20m	●カメラ取付用アンカープラグセット  ※ビス4個+アンカープラグ4個 (ドームカメラは各2個)
	型番 SEC-CAN-Exx 数量 セット構成による(カメラ台数分)		

※製品外観、コネクタ配置等は、予告なく変更される場合があります。

※ご購入いただいたセットにより、含まれないものがあります。

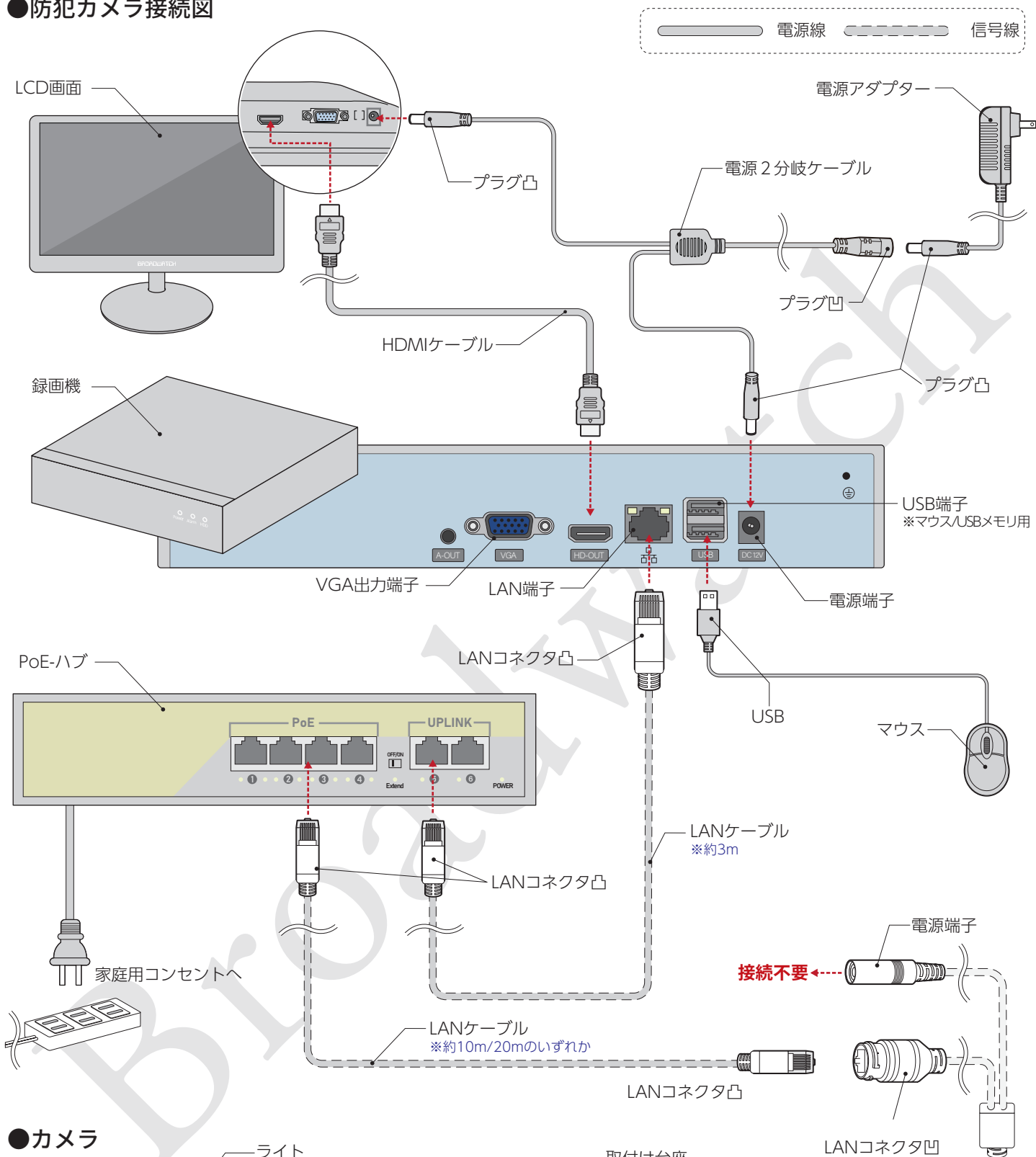
【免責事項】

以下の場合、弊社では責任を負うことができません。ご了承ください。

- カメラや録画機の故障等により、動画が記録できなかった場合や記録が消失してしまった場合
- 記録された映像に関するトラブル(被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権についてのトラブルを含みます)
- カメラや録画機を設置したことによる、建造物の外壁等の損傷
- 設置工事に関するトラブル

3 接続図と各部の名称

●防犯カメラ接続図



●カメラ

※カメラ 2 台目からは、1 台目と同様に接続します。

※同梱のLANケーブルは屋内仕様です。屋外使用をご希望の場合は、アクセサリのご案内を参照ください。

4 設置工事をする前に

4-1.動作確認

設置工事をする前に、必ずカメラと録画機の動作確認を行ってください。

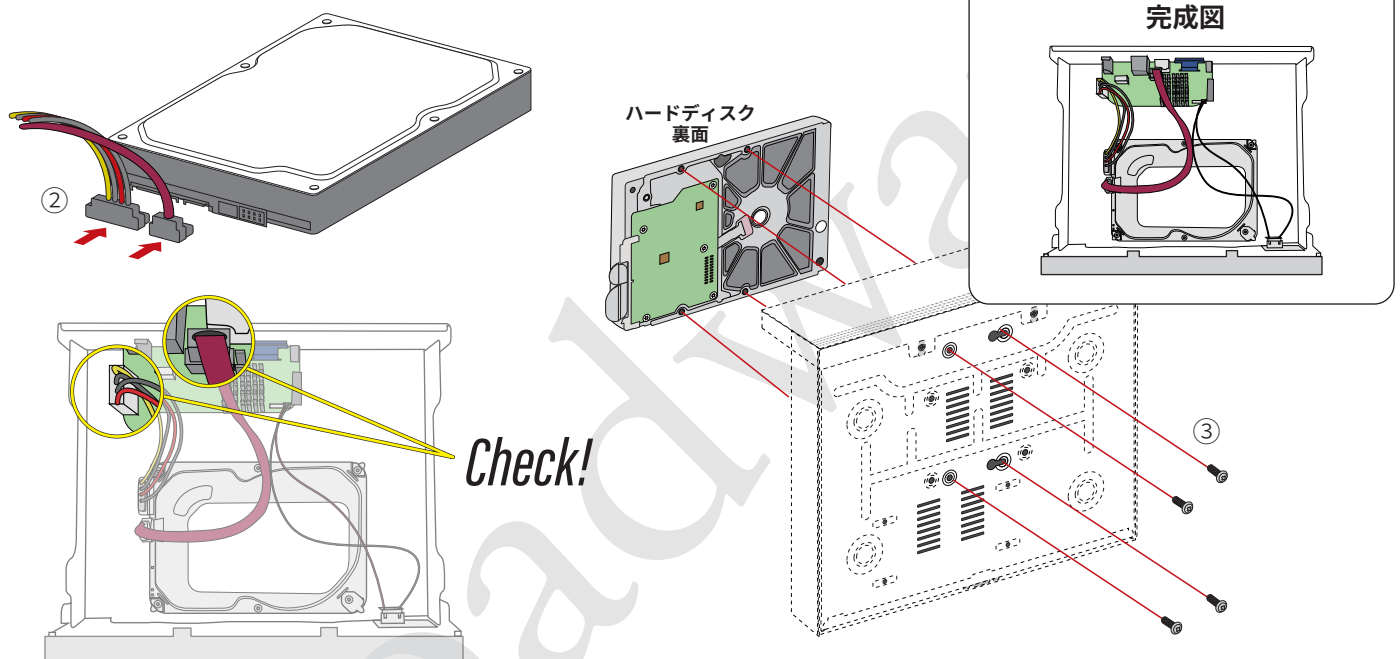
※設置工事をした後に初期不良・故障が発見された場合でも、取外し費用、再設置の費用については弊社では保証できません。

●動作確認の手順

録画機の準備

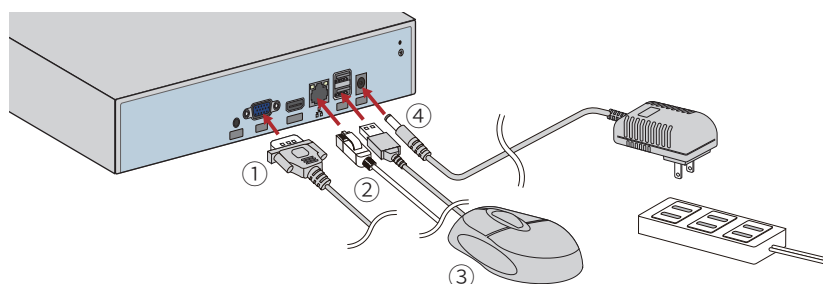
《ハードディスクの装着》

- ①録画機の上蓋を外します。
左右と裏のネジを外し、上蓋を後ろへスライドすると外れます。
- ②ハードディスクにケーブル(電源と信号機)を接続します。
ケーブルが基盤側にも確実に装着されていることを確認してください。
- ③ハードディスクを録画機にビスで固定してください。
- ④録画機の上蓋を元に戻しビスで固定してください。



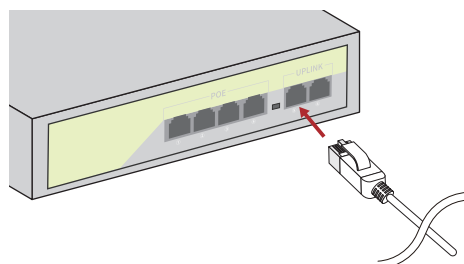
《ケーブル接続》

- ①VGA出力端子にVGAケーブルを接続します。
- ②LAN端子にLANケーブル(約3m)を接続します。
- ③USB端子にマウスを接続します。
- ④電源端子に電源ACアダプターを接続します。



PoEハブの準備

- ①録画機のLANケーブル(約3m)を
PoEハブのUPLINKのLAN端子に接続します。
- ②PoEハブの電源を家庭用コンセントに接続します。

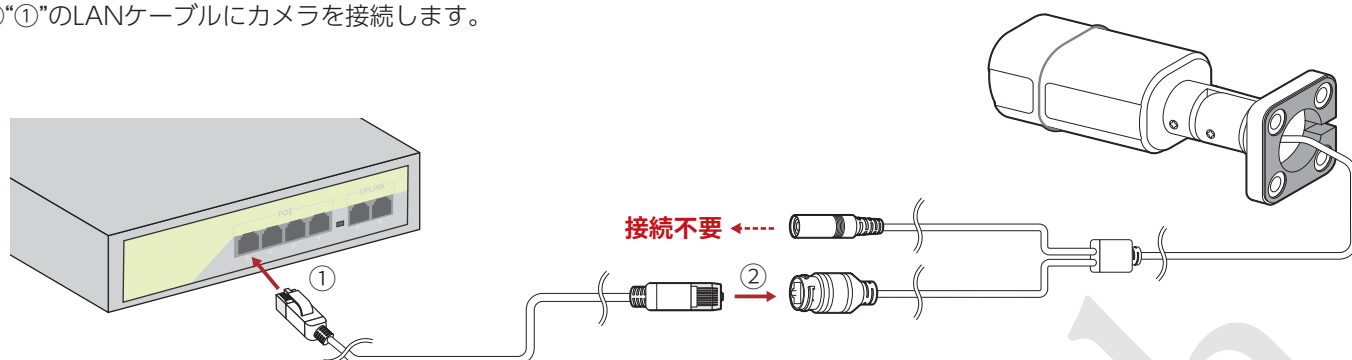


カメラの準備

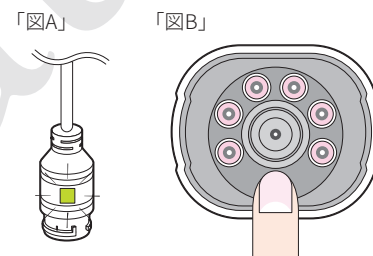
※台数分のカメラについて以下を実施してください。

①PoEハブのPoE1番のLAN端子から順にカメラの台数分のLANケーブルを接続します。

②“①”のLANケーブルにカメラを接続します。



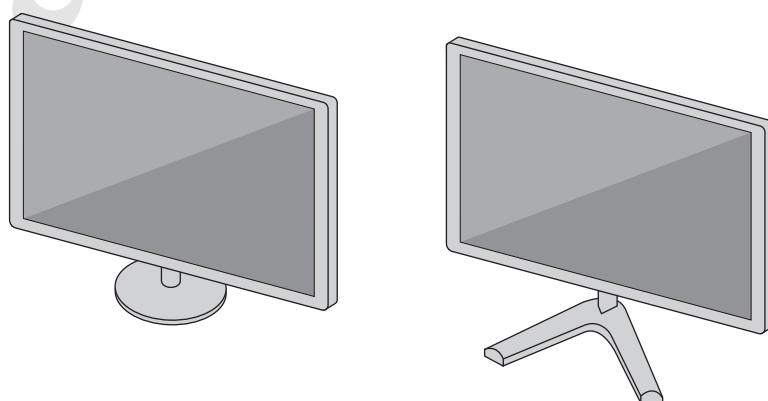
カメラをLANケーブルに接続すると、LAN端子側面のランプが緑色に点灯します。「図A」
また、レンズ下の光量センサを指で隠すと、ライトが発光します。「図B」
(設定により、発光しない場合があります。)



LCDモニターの準備

スタンドの組み立て方法やモニターの使用方法是、モニターの取扱説明書を参照してください。

(取扱説明書はモニターに貼ってあるQRコードから確認ができます。)



出荷時初期設定

システム言語＝**日本語** 時刻＝**日本時間** 解像度＝**セット購入したカメラによります** パスワード＝**録画機下面に記載**

- ・カメラは同梱台数分設定済みです。(追加作業の必要はありません。)
- ・ハードディスクはフォーマット済みです。
- ・操作説明は画面上の表示を補足する形で記載しています。

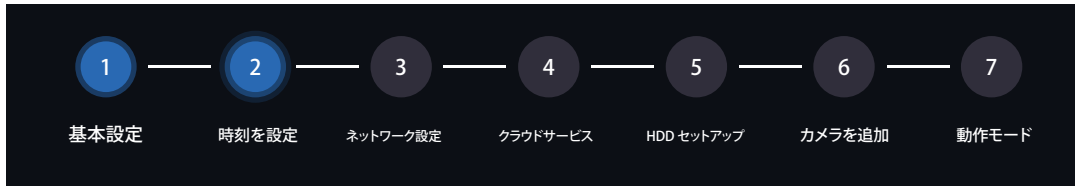
動作確認

録画機のACアダプターがコンセントに接続されると、電源がONになります。

《最初の設定》

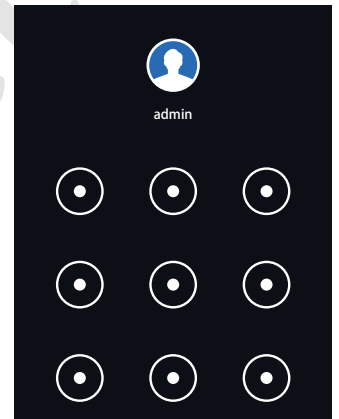
最初に起動した場合、初期設定画面になります。画面指示に従い、初期設定をしてください。(後で設定も可能です。)

※初期パスワードは録画機の下面に記載してあります。



《主な設定作業》

- ログイン(ユーザー名・パスワードは出荷時設定)
- パターンロックの設定(右図)
パターンロック設定後は表示された点をマウスでなぞることでログインできます。)
- 時刻およびタイムゾーン設定(日本時間は“GMT+9”です。)
※インターネットに接続されている場合はNTSにより自動更新されます。
- インターネット接続/スマホアプリインストール(必要な場合)
- カメラ画像の確認
- 録画の確認



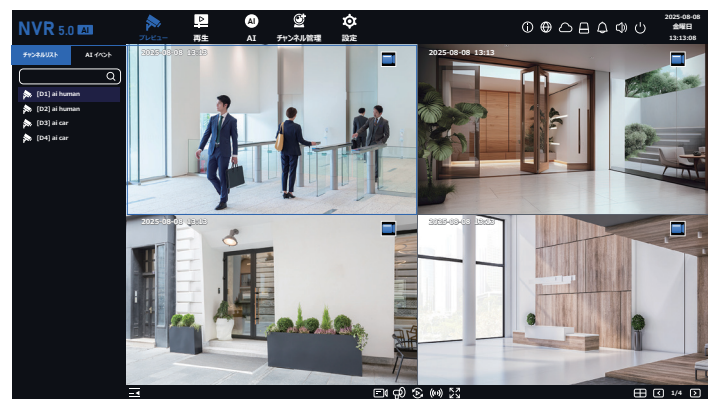
動作確認

初期設定が完了すると、カメラ画像が分割で表示されます。

- カメラ画像の確認
- インターネット接続(必要な場合)
- 録画の確認

を行ってください。

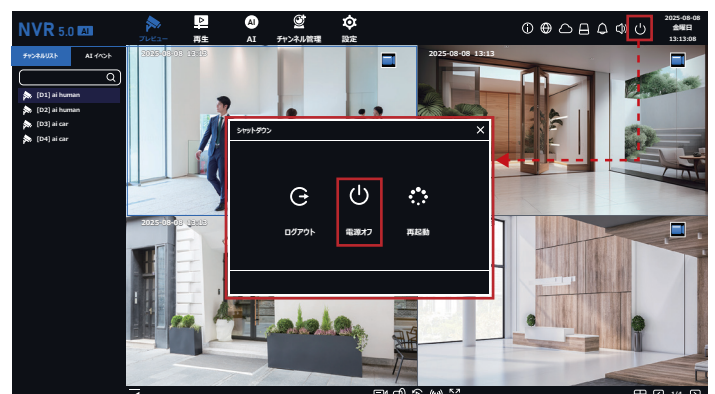
カメラ画面の操作、各種設定については第7章 **15 ページ** を参照してください。



●シャットダウン

動作確認が終わったら、録画機をシャットダウンします。

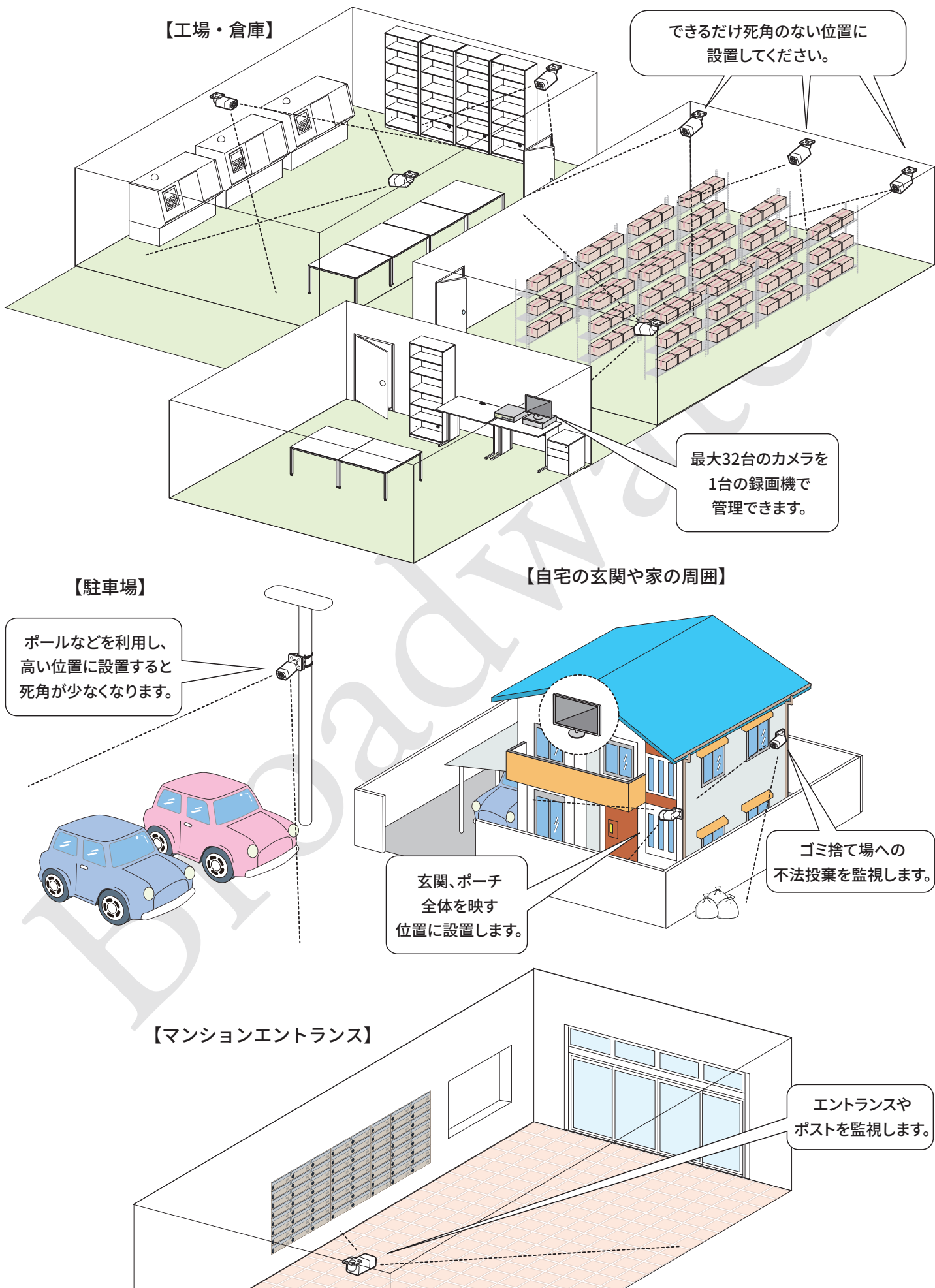
- ①画面右上にある「電源」をクリックします。
- ②電源オフメニューの「電源オフ」をクリックします。
- ③確認画面が表示されますので、「確認」をクリックします。
- ④電源オフ後、電源コネクタを抜いてください。



録画機の電源をOFFにする前に、必ずシャットダウン操作を行ってください。

4-2.設置場所の確認

●設置シーンの例



【導入事例】



左上:カーポートに設置
左:ポールへ設置
上:玄関ポーチ 壁面に設置
右:庭に設置



●カメラ設置位置の参考

防犯カメラ設置の3つのポイント

死角を作らない

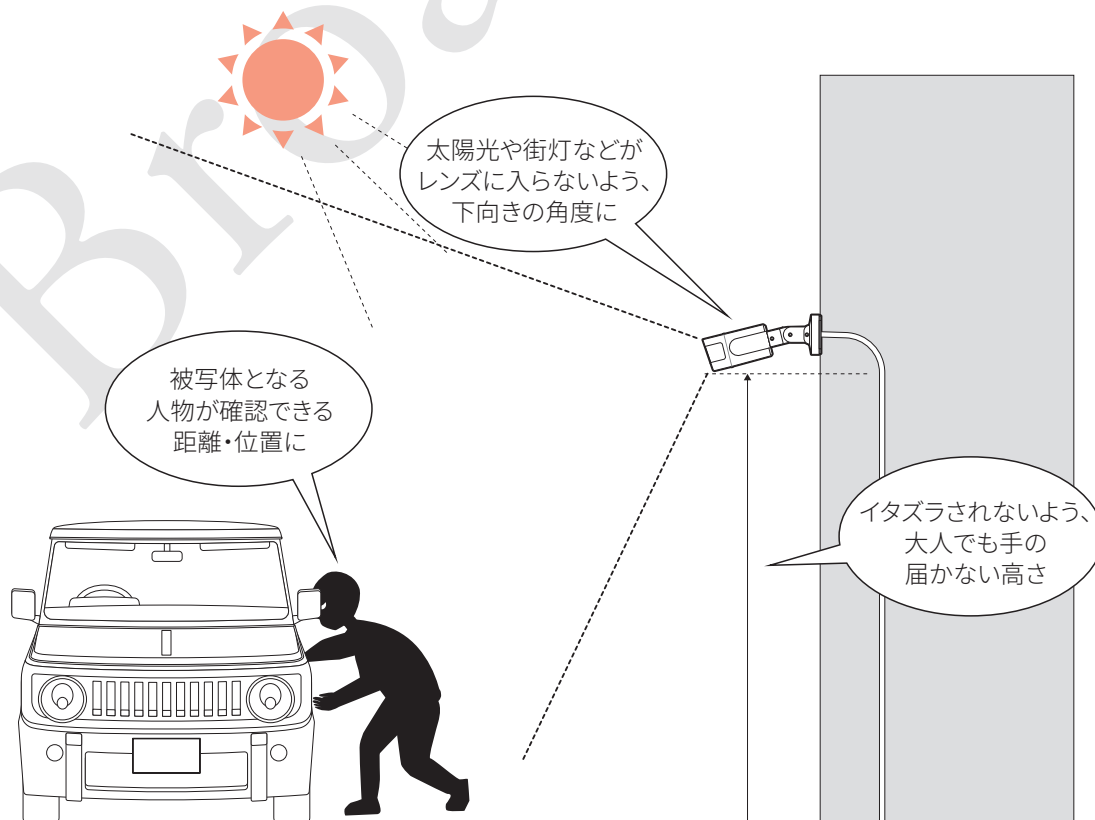
死角があると、せっかくのカメラの効果が半減します。不審者の侵入経路を考え、カメラを設置してください。

防犯カメラ設置をアピールする

目立つ位置に設置したり、シールを貼ってカメラがあることを周知すると、犯罪の抑止につながります。

プライバシーに配慮する

自宅や所有地以外は映さないよう注意してください。自宅や所有地であっても、他者への配慮は必要です。



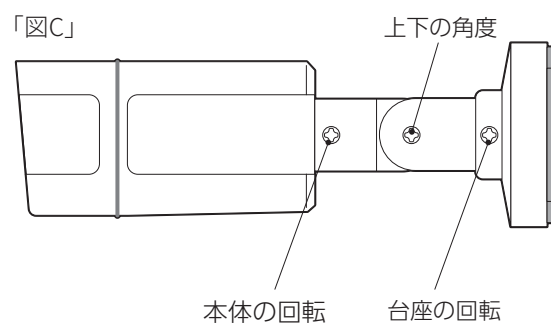
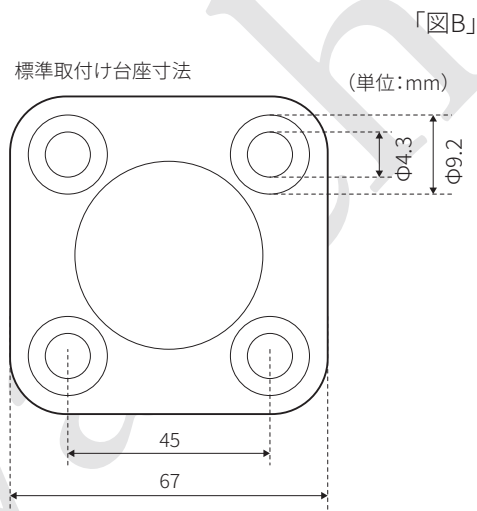
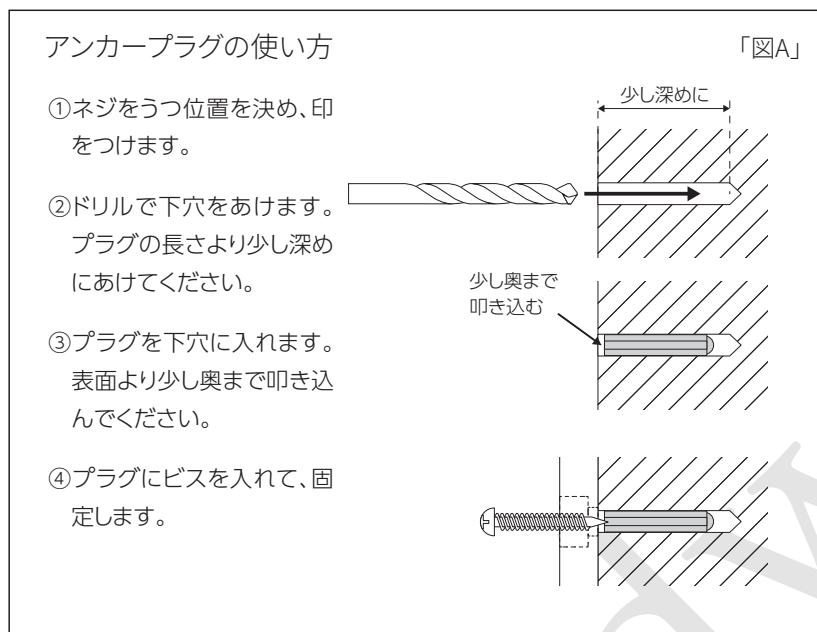
5 カメラの設置

5-1. 壁面・天井への設置

平らな壁面や天井面へ設置するには、標準で付属する取付け台座を、ビスやプラグ・アンカーを使用して取付けます。
壁面の素材により、使用するビスやプラグ・アンカーが異なります。

コンクリート	→	コンクリートプラグ
石膏ボード	→	石膏ボードアンカー
木材(ボード下地)	→	木ネジ
金属板	→	磁石が付く場合はネジ式マグネットフック(オプション)／ビス・ナット(別途ご用意ください)

※プラグやアンカーは下穴をあけるため、ドリルなどの工具が必要です。



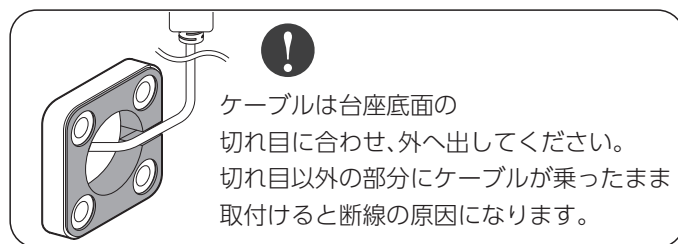
●パレット型カメラの設置方法

①カメラ角度の調節

ビス止めする前に、カメラの角度を調節します。微調整は取付け後にできますので、おおまかな角度を決めてください。
3箇所の角度調節ビスをゆるめ、角度を調節し、再度ビスを締め固定します。「図C」

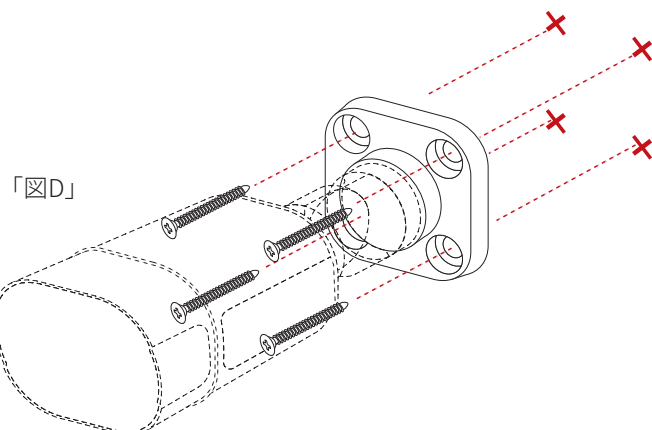
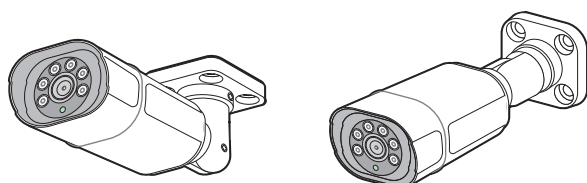
②ビス止め

「図B」を参考に、取付け面に印をつけます。アンカープラグで必要な場合は「図A」を参考に下穴をあけてください。
台座の4箇所をビス止めします。「図D」



③アンテナ取付け・角度の微調整

アンテナを取付けるとカメラ本体の角度調節ビスが隠れてしまうので、アンテナ取付け前に角度の微調整を行ってください。

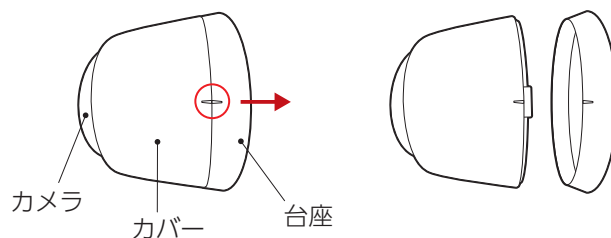


●ドーム型カメラ (屋内用) の設置方法

①台座を外す

ドームカメラのカバーと台座の印を合わせ、引っ張ると台座が外れます。「図E」

「図E」

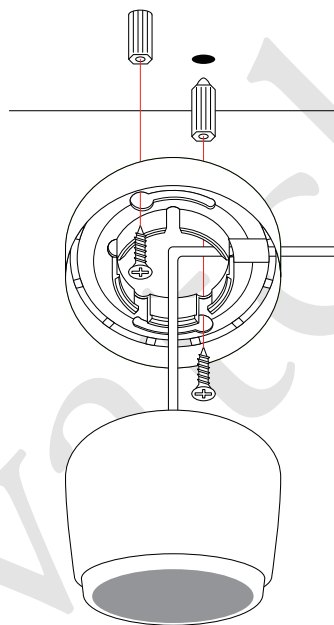


②台座をビスで固定する

取付け面に印をつけます。アンカープラグが必要な場合は「図A」を参考に下穴をあけてください。

台座の2箇所をビス止めします。「図F」

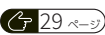
「図F」



③台座にカメラを取付ける

台座とカバーの印を合わせてはめ込みます。カメラ部分を回して角度を調整してください。

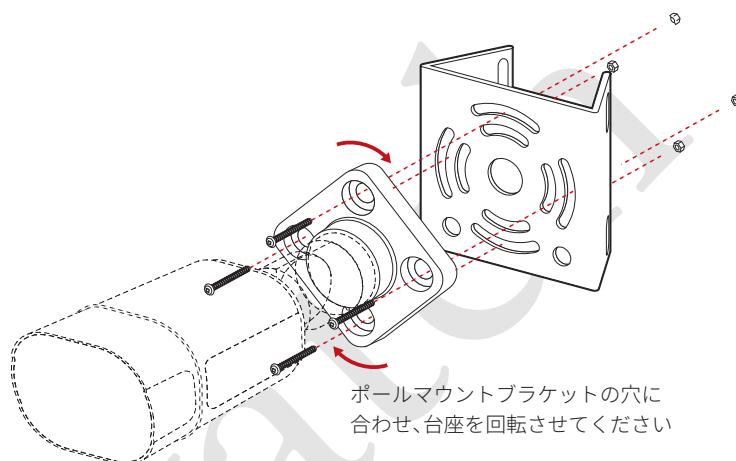
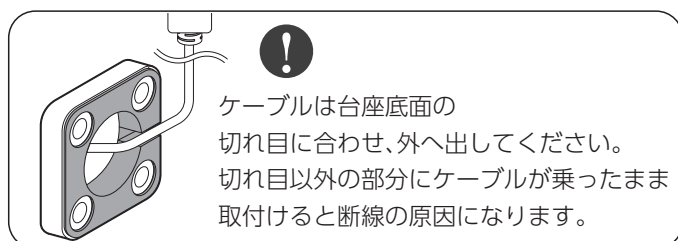
5-2.ポール等への設置(オプション)

オプションのポールマウントブラケットを使用すると、雨樋や支柱などポール状のものへカメラを取付けることができます。穴あけなどの工事を行うことがないため、賃貸物件やDIYが不得意な方へおすすめの方法です。  ページ



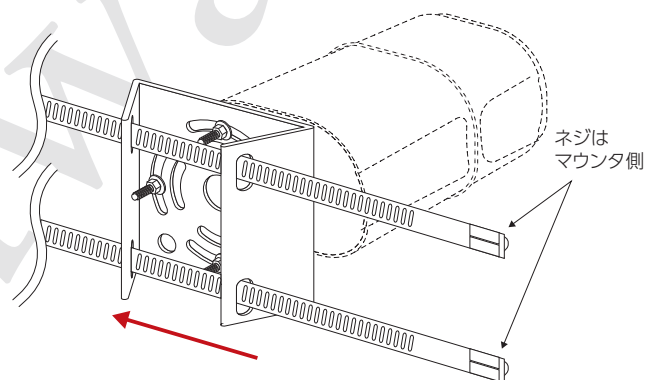
①カメラ角度の調節・台座の取付け

前ページ手順①「図C」を参考に、カメラの角度を調節します。その後、ポールマウントブラケットに台座をビス止めします。360°スタンドを使用する場合は、台座の代わりに360°スタンドをポールマウントブラケットを取付けます。



②カメラ角度の調節・台座の取付け

ブラケットの横穴に、バンドを2本通します。このとき、バンドのネジはマウンタ側に向くようにしてください。



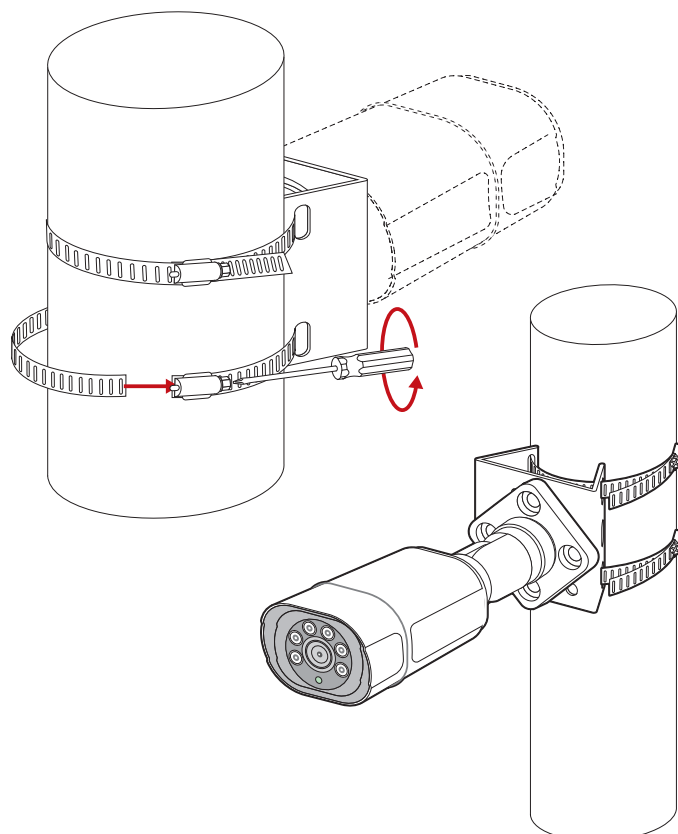
③バンドを締める

バンドをポールに巻き付け、バンドの先端をネジ部に通します。このとき、ドライバーでネジを時計回りに回しながら押し込むとスムーズに入ります。

バンドが固定されるまでネジを締めていきます。

※電動ドライバーを使用する場合はトルク設定に注意してください。

360°スタンドを使用する場合は、最後にカメラ本体を360°スタンドに取付けます。



5-3.その他の場所への設置(オプション)

オプション品を使用し、いろいろな場所へカメラを設置することができます。📎 29 ページ

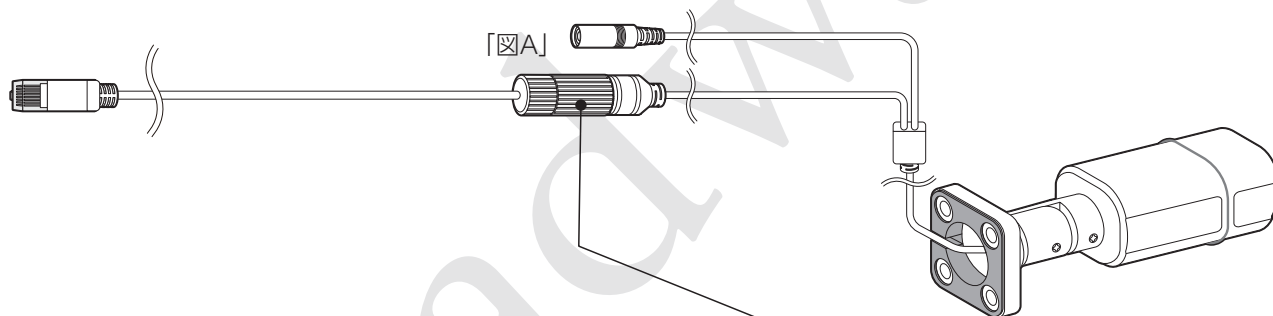


5-4.LANの接続

カメラの取付けが終わったら、LANケーブルを接続します。

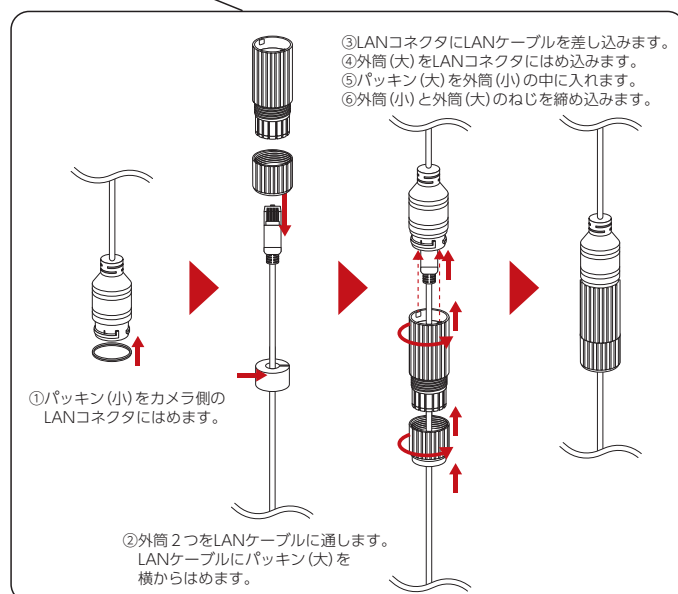
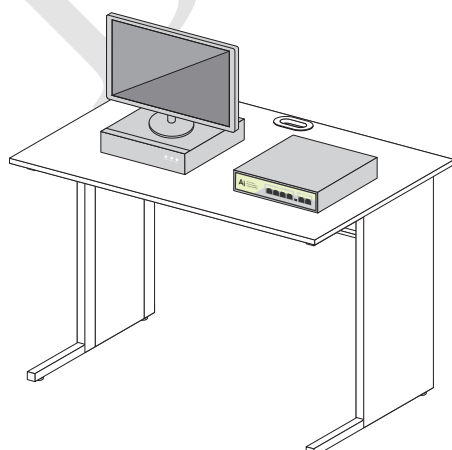
①取り付けたカメラにLANケーブルを接続します。

LANケーブルをカメラに接続する際、付属のコネクタカバーで保護してください。(「図A」参照)



②各LANケーブルをPoEハブを設置する場所まで這わせます。

※同梱のLANケーブルは屋内仕様です。
屋外仕様をご希望の場合は弊社までお問い合わせください。

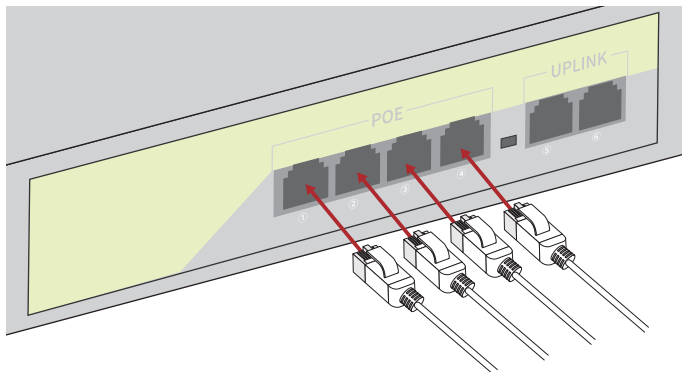


6 録画機関連の設置および起動

録画機、PoEハブ、モニターにLANケーブルを接続し、起動します。

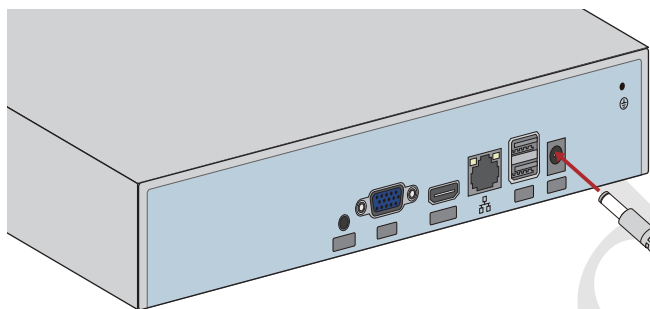
- ①録画機、PoEハブ、モニターそれぞれが正しく接続されていることを確認します。
それぞれの接続方法については、接続図を確認のうえ、接続してください。  4 ページ

- ②カメラのLANケーブルをPoEハブのPoE1番のLAN端子から順に接続します。

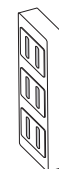
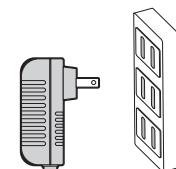
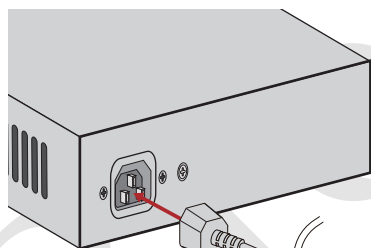


- ③録画機およびPoEハブの電源をコンセントに接続すると、録画機、PoEハブ、モニターが起動します。

録画機

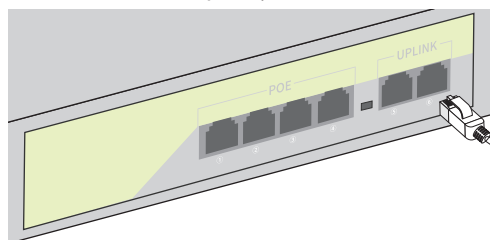


PoEハブ

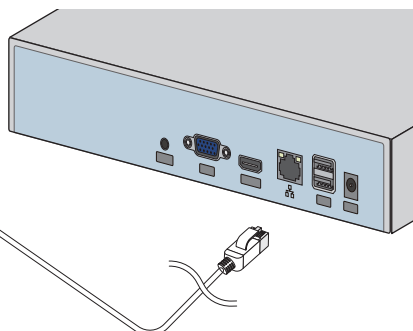


- ④PoEハブのUPLINK側に録画機やルーターをLANケーブルで接続します。

PoEハブ



録画機



7 使用方法(基本)

※操作画面はファームウェア更新により変更されている場合があります。画面の指示に従って操作してください。

7-1.カメラの画像を見る

カメラの画像は、初期状態で接続したカメラの台数分で分割表示されています。各チャンネルの表示エリア内でダブルクリックすると、そのチャンネルの画像が全画面表示されます。もう一度ダブルクリックすると、分割表示に戻ります。



●画面説明

プレビュー...モニタリング画面を表示します。
再生...録画データを再生します。
AI...録画データを再生します。
チャンネル管理...カメラの追加や削除をします。
設定...様々な設定をします。

システム情報...システム情報を表示します。
ネットワーク情報...ネットワーク情報を表示します。
クラウドサービス...アプリのインストール用QRコードを表示します。
HDD...HDDの情報表示やフォーマットができます。
アラーム&異常...アラーム検知やシステム異常の確認ができます。
音量...カメラからの音のON/OFF
電源...ログアウト/電源オフ/再起動ができます

チャンネルリスト...接続チャンネルをリスト表示
再生...AIイベント検知を表示



左メニューを閉じます。

各チャンネルをクリックでメニューを表示します。

クイック再生
PTZ(非対応)
デジタルズーム
音声
チャンネル情報
通話
スナップショット
アラーム
カメラ情報
人体追跡

録画モード
音声通知
ポーリング(カメラ自動切替)
ブザーステータス
フルスクリーン

画面表示切り替え
表示チャンネル移動

画面上で右クリックするとショートカットメニューが表示されます。



①一般的な機能:画面表示、スケジュール録画、顔検索、ネットワーク設定、音声設定ができます。

②システム設定:言語や解像度など基本設定ができます。

③システム情報:デバイスの情報を表示します。

④ネットワーク診断:ネットワークの検出や診断をします。

⑤チャンネル管理:各チャンネルの追加や削除ができます。

⑥IPカメラ設定:カメラのライト設定、エンコードの設定ができます。

⑦AI:AI検出の設定ができます。

⑧カメラ設定を同期:カメラ設定を同期します。

⑨ポーリング開始:各チャンネルの映像を自動で切り替えます。

⑩画面分割:複数のカメラ映像を同時にモニターに分割表示します。

⑪録画再生:録画データを再生できます。

⑫出力モード:カメラ映像の画質調整ができます。

⑬PTZ:無効な設定です。

⑭録画バックアップ:録画データをUSBメモリーにバックアップします。

⑮フルスクリーン:フルスクリーン表示をします。

7-2.録画された画像を見る

初期設定では、録画機が起動中は常時録画を行う設定になっています。

録画をしない時間帯を設定したり、画面内に変化があった時のみ録画する設定にしたい場合などは、「設定」→「ストレージ」から設定を変更してください。  18 ページ

録画された画像を見るには、「再生」から再生してください。



再生モードは、**ノーマル再生**(常時録画のデータが再生されます)と**スマート再生**(イベント録画のデータが再生されます)の2種類があり、画面左上のリンクをクリックすると切り替えることができます。

●「ノーマル再生」画面

NVR 5.0 AI

プレビュー 再生 AI チャンネル管理 設定

2025-08-08 金曜日 13:13:08

ノーマル再生 イベント再生

タイムラインに沿って、常時録画された内容を再生します

録画内容を再生したい日をカレンダーで選択します。日付の上に青い印がある日は録画データがあります。

録画データを表示するカメラ（チャンネル）にチェックを入れます。

表示したい録画データの種別にチェックを入れます。
※それぞれの色で録画データが表示されます。
※何も表示がない場合はその時間の録画データがありません。

1画面 / 4画面 / クイック再生

再生操作ボタン

スライダーをマウスでドラッグするとタイムライン内を移動して録画データを検索できます。

スナップショット…静止画を撮影します。
ズーム…映像をズーム表示します。（右クリックで終了）
クリップ…データの1部をバックアップすることができます。
バックアップ…録画データをUSBメモリーに保存します。
フルスクリーン…画面をフルスクリーン表示します。（右クリックで終了）
ジャンプ再生…指定した時間にジャンプし、再生します。

録画タイプ
☒ AI
☒ 常時 ☒ 手動
☒ アラーム ☒ モーション

現在の状況：1倍速

常時 手動 アラーム モーション AI

●「イベント再生」画面

NVR 5.0 AI

プレビュー 再生 AI チャンネル管理 設定

2025-08-08 金曜日 13:13:08

ノーマル再生 イベント再生

AI検知のあった録画データのみを再生します。
※「AI」で検知をONにする必要があります。

通常録画とイベント録画データの再生速度をそれぞれ調節します。

チェックを入れると、イベント録画データのみ再生します。

通常録画をスキップ

通常録画再生速度
1x 2x 4x 8x 10x

イベント録画再生速度
1x 2x 4x 8x

現在の状況：1倍速

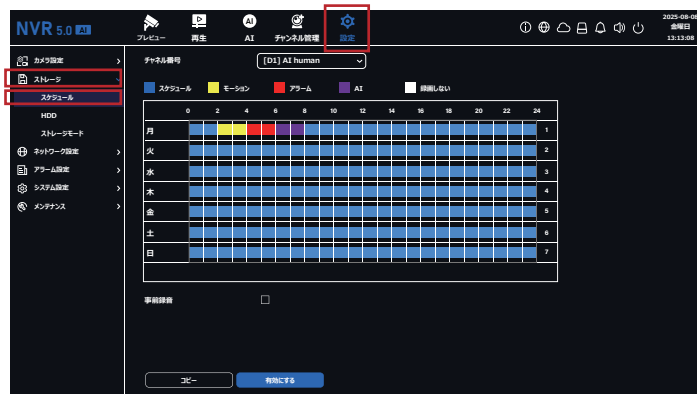
常時 手動 アラーム モーション AI

7-3.録画スケジュールの設定

録画スケジュールは、「設定」→「ストレージ」→「スケジュール」から設定してください。(図1)

初期状態では、録画機が起動中は常時録画を行う設定になっています。

チャンネル(カメラ)毎に、録画スケジュールを設定します。



●録画スケジュール設定

①チャンネル番号で設定するカメラ(チャンネル)を選択します。

②「スケジュール」、「モーション」、「アラーム」、「AI」のいずれかをクリックします。

スケジュール…24時間、毎日録画を続けます。

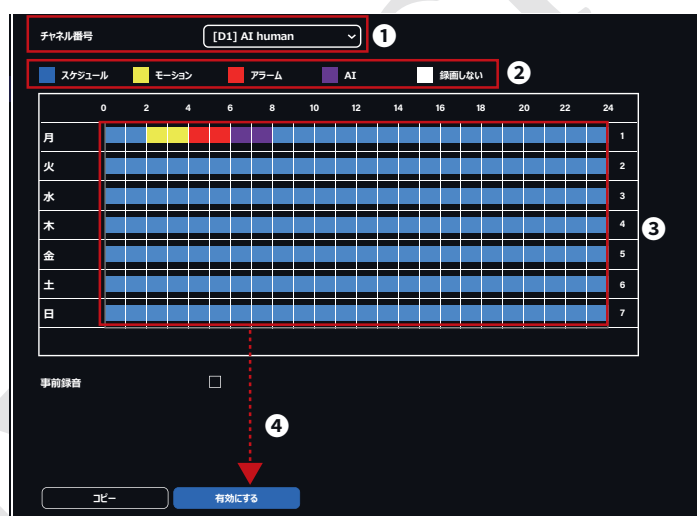
モーション…動きを検知したときのみ録画を行います。

アラーム…外部機器からの信号により録画を行います。

AI…AI検知したときのみ録画を行います。

③各マスを個別にクリック、または範囲をドラッグすると色を変えることができます。

④設定を変更した場合は、最後に「有効にする」をクリックしてください。



7-4. AI機能の設定

画面上に映されている映像の中にある「人」または「車」を認識することができます。

「画像認識AI機能」の使用・設定変更の方法を説明します。

※人認識カメラと車認識カメラは設定で有効になる項目が異なります。

※AI設定によりカメラ解像度は最適値に自動修正されます。

動体検知	カメラ内に動きがある場合トリガ発生
アラーム入力	アラーム信号の入力によるトリガ入力
電子フェンス	設定したエリアへの信号検出(設定した侵入時間後によりトリガ発生)
ライン越え	境界線を方向別にまたぐ場合、トリガを発生
離脱検出	設定したエリアからの離脱検出(設定した時間内に戻らなければトリガ発生)
流動統計	境界線からのイン/アウトを計測します。 ※人認識AIカメラのみ
車両統計	車両の流量を計測します。 ※車両認識AIカメラのみ
ナンバープレート認識	車のナンバープレート検出と認証 ※車両認識AIカメラのみ
顔検出	顔の検出と認証 ※人認識AIカメラのみ
顔の照合	登録画像と撮影画像との顔の類似度を表示します。 ※人認識AIカメラのみ
マスク検知	顔認識時のマスク対応 ※人認識AIカメラのみ
ブラックリスト	ナンバープレート認識・顔検出では、ブラックリスト/ホワイトリストでの管理が可能です。

- ①AI設定するチャンネルを選択します。
- ②NVRに設定が可能なAI機能を使用する場合、カメラとNVRどちらに設定するかを選択します。
※NVRのAI設定は1チャンネルのみです。他のチャンネルで設定されている場合、無効にして現在のチャンネルを有効にします。
※NVRの顔検出は正しく機能しない場合があります。
- ③機能をONにします。
- ④「設定」からアラームの有無など詳細な設定ができます。
- ⑤設定を変更した後は、「有効にする」をクリックして設定を保存してください。



①設定するカメラ（チャンネル）を選択します

②カメラとNVRが選択できる機能はどちらかを選択します

③機能をONにします

④「設定」をクリックして、詳細な設定をします



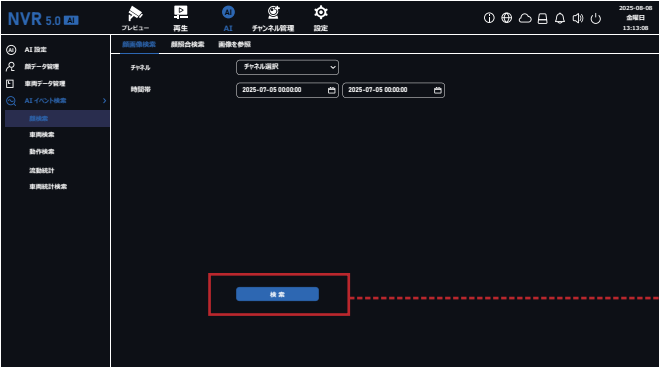
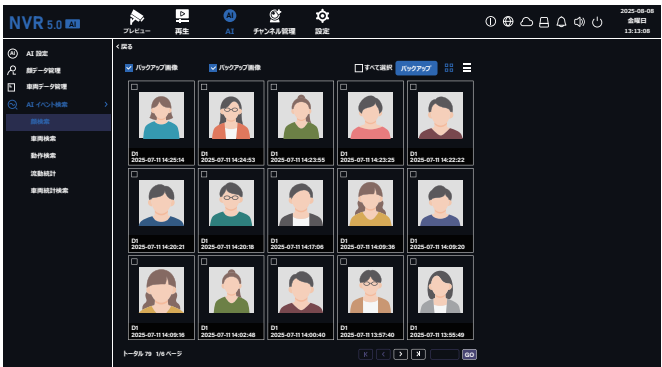
⑤設定を変更した場合は「有効にする」をクリックして保存します

7-5. 顔検索

※人物検知カメラで顔認証が有効の場合にご使用いただけます。

顔検知された映像を再生することができます。

- ①「AI」→「AIイベント検索」→「顔検索」で「顔画像検索」を選択します。
- ②検索するチャンネルや時間帯を設定し、「検索ボタン」をクリックします。(検索対象チャンネルは複数選択が可能です。)

7-6. 顔リストの登録

※人物検知カメラでご使用いただけます。

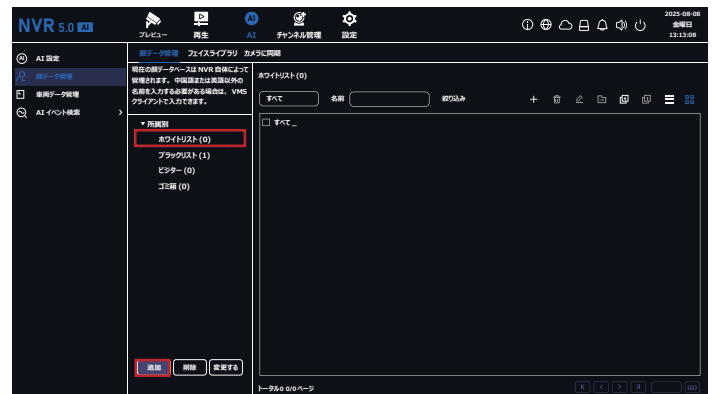
顔をリストに登録しておくことで、そのリストの人物を検知すると警報を鳴らしたり通知したりすることができます。

犯罪者や迷惑顧客のブロックなどに有効です。

●リストにグループを作成する

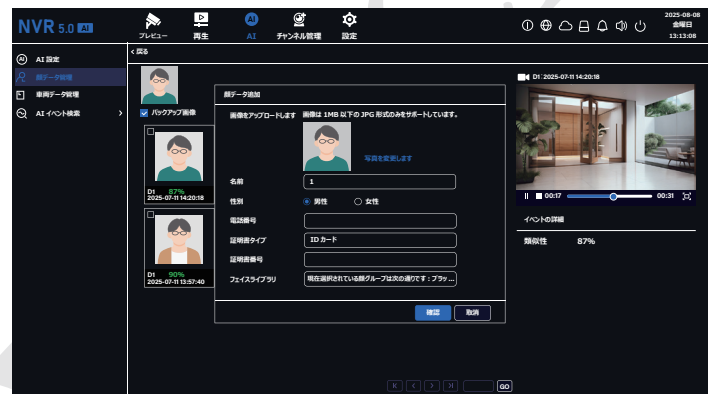
各リストにグループを作成することができます。

- ①「AI」→「顔データ管理」の所属別にあるリストを選択し、「追加」をクリックします。
- ②グループ名を入力して作成してください。



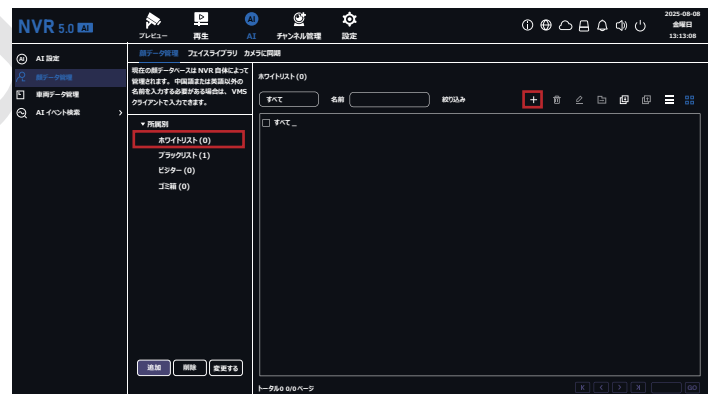
●顔認証データから追加

- ①顔認証の中から登録したい顔にチェックを入れます。
- ②「+」をクリックし、名前や追加するリストを選択します。



●アップロードで追加

- ①顔写真を保存したUSBメモリーを接続します。
- ②「AI」→「顔データ管理」の所属別から追加したいリストまたはグループを選択し、「+」をクリックしてください。



7-7.スマートフォンアプリの使い方

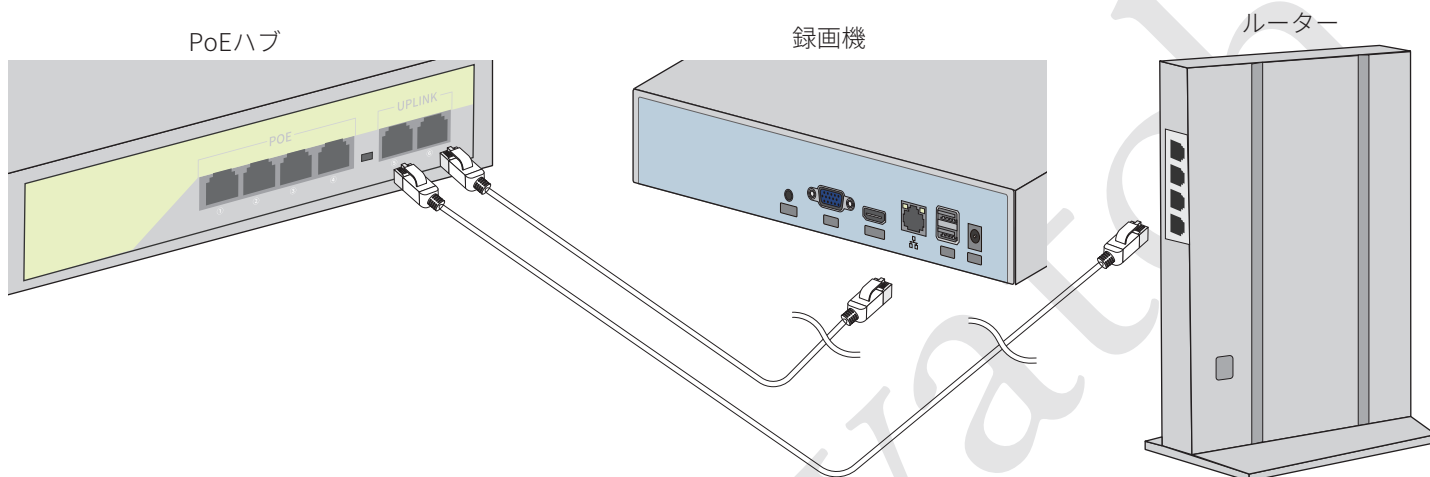
スマートフォンアプリを使用すると、外出先からでも防犯カメラの映像を確認したり、静止画・動画をスマートフォンで撮影することができます。スマートフォンアプリの使用には、録画機のインターネット接続、アプリをインストールできるスマートフォンが必要です。

※アプリは他社制作のものとなります。機能や仕様など、予告なく変更される場合があります。またアプリの機能に関するの詳細は、アプリの開発元へご連絡ください。

●録画機をインターネットに接続する

PoEハブとルーターをLANケーブルで接続することにより、録画機をインターネット接続することができます。

※LANケーブルは別途ご用意いただく必要があります。



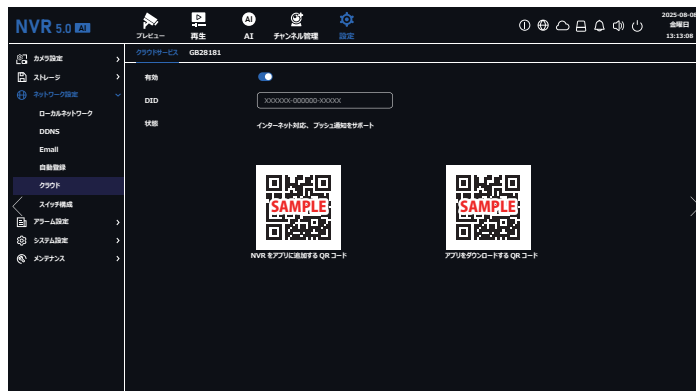
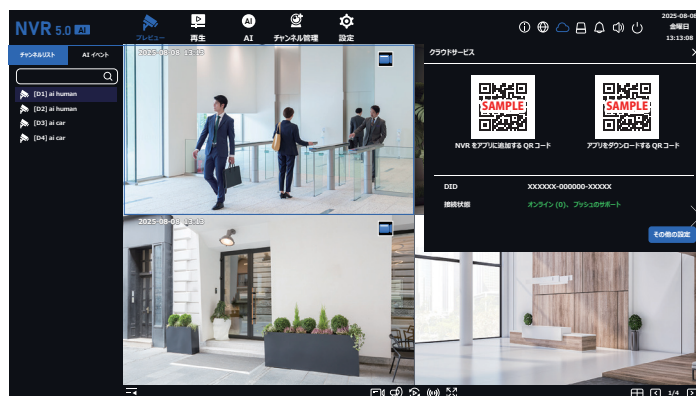
●スマートフォンアプリへのリンクQRコード表示

右上メニューの「クラウド」または「設定」→「ネットワーク設定」→「クラウド」でアプリのダウンロード画面が表示されます。

●スマートフォンアプリのインストール

①QRコードを読み取ると、お使いのスマートフォン用のダウンロードページが表示されます。

表示されるリンクをタップしてGooglePlay、またはAppstoreのアプリページに移動し、アプリのインストールを行ってください。



③このアプリをはじめてご使用になる場合はアカウントを新規登録する必要があります。

「ユーザー規約」と「プライバシーポリシー」をお読みになり、よろしければ「同意」にチェックを入れてください。(アプリ使用のためには規約への同意が必要です)

「今すぐサインアップ」をタップし、画面の指示に従ってメールアドレス等を入力してください。

※アカウントとパスワードを登録済みの場合はログインしてください。



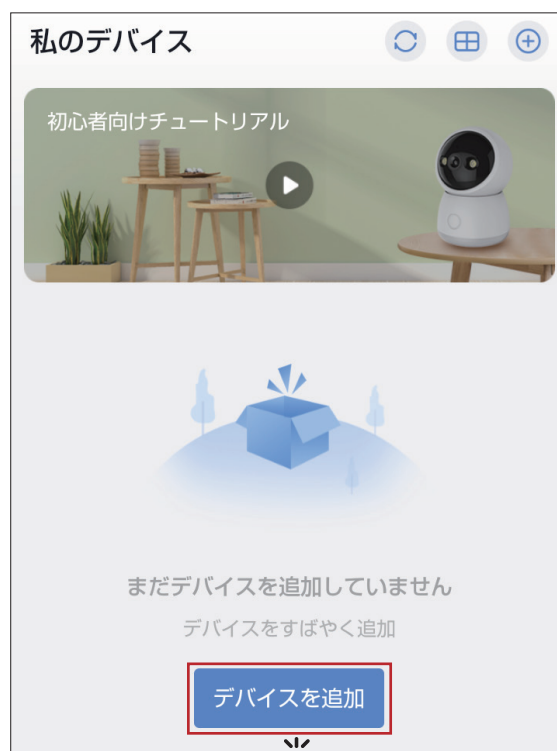
.....チェックを入れる

④e-mailアドレスを入力し、「ゲット」をタップします。

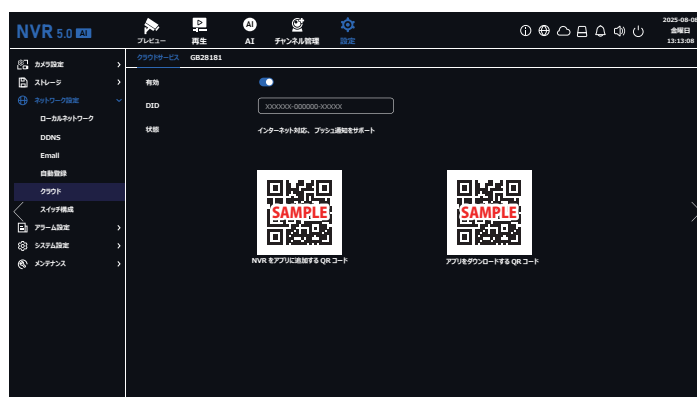
入力したe-mailに届いた認証番号を入力し、パスワードを設定します。



⑤アカウントを作成またはログイン後、「デバイスを追加」をタップします。



⑥スマートフォンのカメラが起動しますので、録画機「アプリのダウンロード」画面に表示されている「NVRをアプリに追加するQRコード」を読み取ります。



⑦管理者パスワード(初期パスワードはレコーダー下面に貼られています。)を入力し、任意の名前を設定して「追加する」をタップします。

<

手動追加

DID

ABCDEF-0123456-GHIJK

LAN検索をクリックして、デバイスDIDを追加することもできます

管理者アカウント

XXXXX

管理者パスワード

新しいデバイスのデフォルトのパスワードは空白です

名前

12345

家族

リビングルーム

寝室

調査

オフィス

戸口

会議室

フロント

追加する

●スマホアプリの使い方

アプリを起動すると、「デバイスリスト」が表示されます。このアプリでは複数の防犯カメラシステムを管理することができます。

録画機がオンラインの場合、画面をタップすると以下の画面が表示されます。



8 その他の設定

8-1.カメラの追加

録画機にカメラを後から追加したり、削除することができます。

- ①新しいカメラと録画機をLANケーブルで接続します。
- ②チャンネル設定で新しいカメラを追加してください。

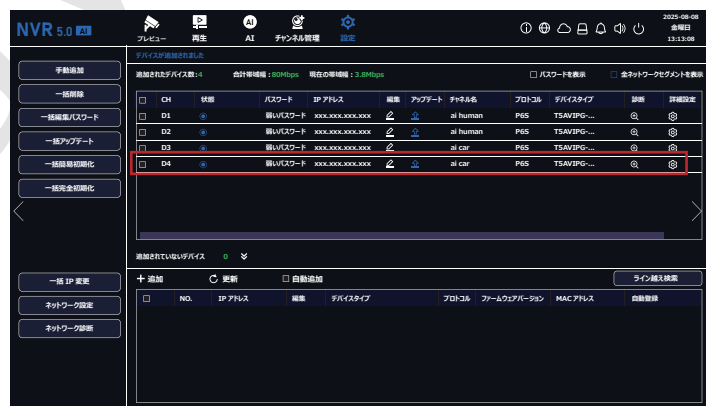
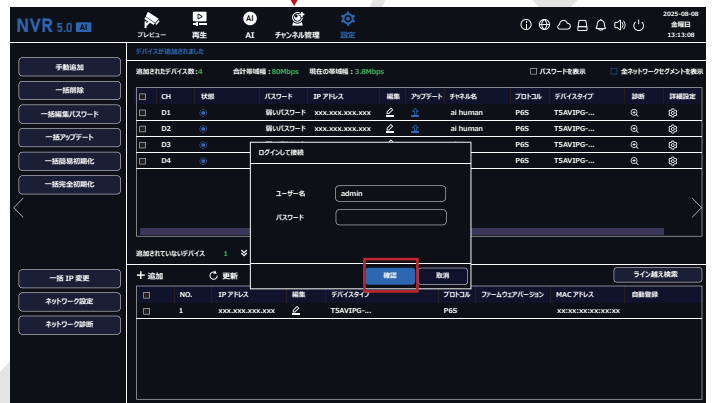
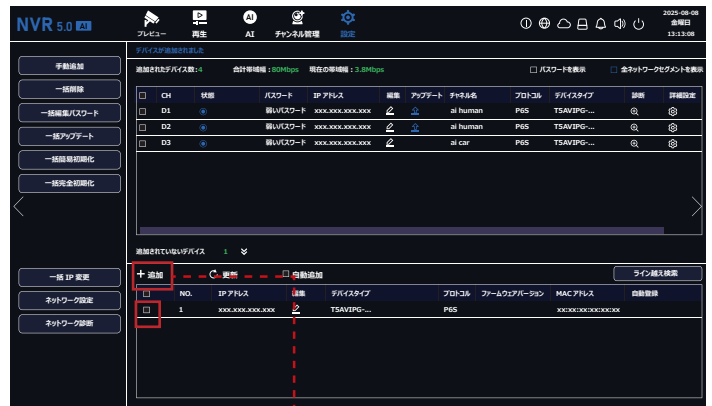
※カメラを接続してからリストに表示されるまで数秒かかります。

※初めて追加する場合はユーザー名:admin、パスワード:無しです。

※一度パスワードを設定したカメラを再追加する場合は、設定したパスワードが必要です。

- ⑤画面に映像が表示されたら追加完了です。「次へ」をクリックして画面を閉じます。

追加するカメラが複数ある場合は、同様の操作で一台ずつ登録を行います。



8-2.カメラのライト設定

暗闇でのライト点灯方式を設定できます。
(デフォルトの設定はライトモードです。)

「設定」→「カメラ設定」→「照明パラメータ」から行ってください。

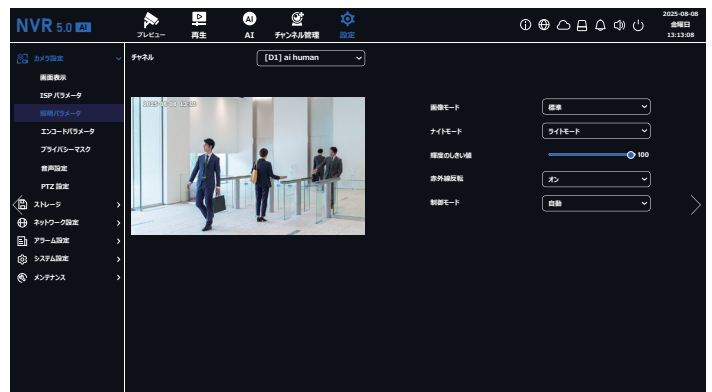
ライトモード…暗くなるとカラー撮影します。

赤外線モード…暗くなると白黒で撮影します。

スマートモード…暗くなると白黒で撮影し、
イベントを検知するとカラー撮影します。

輝度のしきい値で、ライトを点灯する暗さの設定ができます。

例) 100にするとライトは点灯しません。

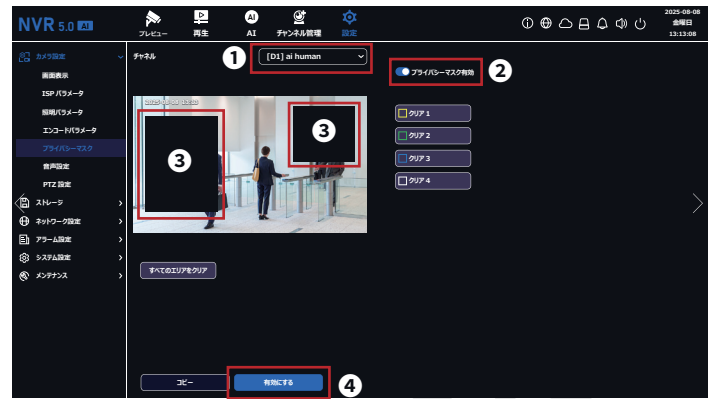


8-3. プライバシーマスクの設定

撮影する画面の一部を隠して映さないようにする機能です。設定した部分は黒く塗りつぶされます。

「設定」→「カメラ設定」→「プライバシーマスク」から行ってください。

- ①設定したいカメラを選択します。
- ②プライバシーマスクを有効にします。
- ③隠したい部分をドラッグします。(最大4箇所設定できます。)
- ④最後に「有効にする」をクリックしてください。



8-4. システムログの確認

設定変更、シャットダウンなどの操作を確認することができます。

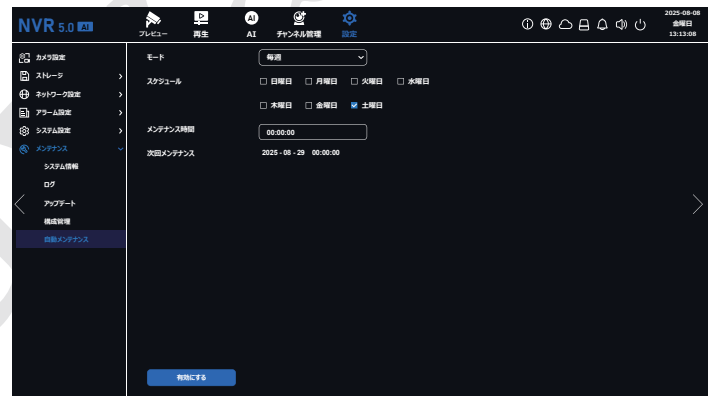
「設定」→「メンテナンス」→「ログ」から確認ができます。

8-5. 定期的な再起動

長時間システムが稼働していると、思わぬエラーにより録画が失敗したり、他の故障が起きる確率が高まります。メンテナンスのため、定期的に再起動を行う必要があります。

初期状態では、「毎週」自動的に再起動を行う設定になっています。

設定を確認・変更するには、「設定」→「メンテナンス」→「自動メンテナンス」から行ってください。

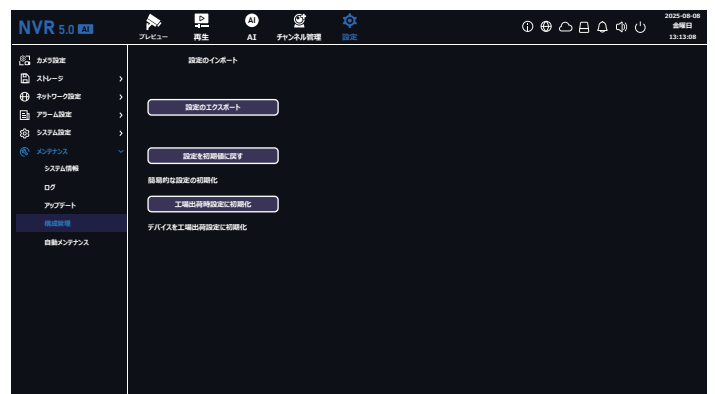


8-6. 各種設定の保存・復元

設定内容等をUSBファイルへの保存(エクスポート)、読み込み(インポート)することができます。

また、工場出荷時の設定に戻すことができます。

「設定」→「メンテナンス」→「構成管理」から行ってください。



8-7.HDDのフォーマット

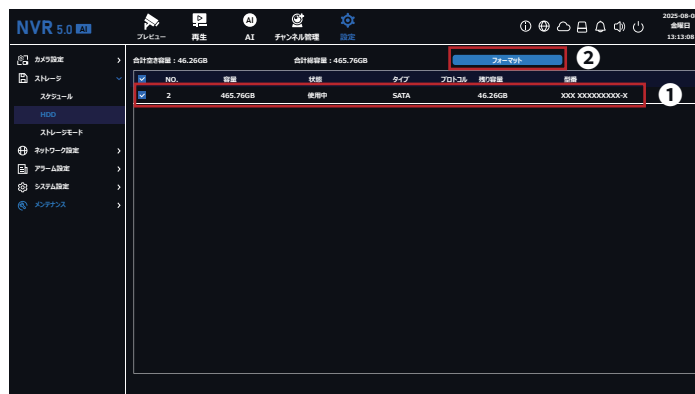
設定内容等をUSBファイルへの保存(エクスポート)、読み込み(インポート)することができます。

また、工場出荷時の設定に戻すことができます。

「設定」→「ストレージ」→「HDD」から行ってください。

①HDDを選択します。

②「フォーマット」をクリックして実行してください。



8-8.設定項目一覧

カメラ設定

画面表示	チャンネル名や表示の設定
IPS/パラメータ	カメラの画質補正
照明パラメータ	カメラの照明設定
エンコードパラメータ	映像データの設定(画質・圧縮方式・フレームレートなど)
プライバシーマスク	映したくないエリア(マスク)の設定
音声設定	カメラと録画機で通話する場合の音量設定 ※録画機に別途マイク・スピーカーを付加する必要があります。
PTZ設定	PTZカメラ利用時設定

ストレージ

スケジュール	スケジュール録画設定
HDD	HDDの情報、フォーマット
ストレージモード	HDD録画設定(上書き録画・サブストリーム録画など)

ネットワーク設定

ローカルネットワーク	ネットワークの設定(IPアドレス・ポートなど)
DDNS	DDNS使用時設定
E-mail	通知メールの設定
自動登録	※設定不可
クラウド	アプリダウンロード・NVRをアプリに追加するQRコード表示
スイッチ構成	スイッチは付属装置の為、無効です。

アラーム設定

ノーマルイベント	アラームの有効時間帯の設定
エラー通知設定	エラー(HDD故障やネットワーク異常など)発生時の通知設定
音声アラーム	アラームの音声設定

システム設定

基本設定	スケジュール録画設定
時刻設定	日付・時刻の設定
ユーザー	ユーザーの追加や削除、パスワードの設定

プレビュー設定

画面切替やアラーム切替時間の設定

メンテナンス

システム情報	デバイスの情報を表示
ログ	各種イベント情報の表示
アップデート	ファームウェアのアップデート
構成管理	設定のインポート/エクスポート、設定のクリアや初期化
自動メンテナンス	自動メンテナンス(再起動)の設定

9 トラブルシューティング

本製品をご使用中、正常に動作しなくなったと感じた場合、まずは一度録画機本体の「再起動」を試してください。

【再起動の手順】

- ①画面右上にある「電源」をクリックします。
- ②電源オフメニューの「再起動」をクリックします。



※再起動でも問題が改善されない場合は、HDD(ハードディスク)のフォーマット(初期化)を試してください。 [26 ページ](#)

症 状	考えられる原因と対策
カメラを認識しない／画面に何も表示されない	○カメラ、録画機、PoEハブの電源が正常に接続されているか、ACアダプタが確実に差し込まれているかご確認ください。
	○カメラ、録画機、PoEハブのLANケーブルが正しく接続されているかご確認ください。(5ページ参照)
	○何らかの理由で録画機とカメラとの接続情報が失われてしまった可能性があります。設定の復元を行うと購入時の状態に戻すことができます。
	○他のカメラの映像が正しく受信される場合、カメラに機械的な不具合が起きている可能性があります。弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
録画できない	○HDDが正しく取り付けられているか、フォーマットされているかご確認ください。(14ページ)
	○録画設定で曜日、時間の設定が正しくされているかご確認ください。
録画ファイルのバックアップができない	○USBメモリが録画機に正しくセットされているかご確認ください。
	○USBメモリに空き容量が十分にあるかご確認ください。
	○USBメモリのフォーマットがFAT32か、PCでご確認ください。
カメラを増設したい	○録画機の最大チャンネル数までは、増設が可能です。

その他ご不明な点がございましたら、弊社、サポートセンターまで、お気軽にお問合せください。

サポートセンター

製品についてのお問い合わせは右のQRコードよりお願いいたします。
 ※正確な状況を把握するために、「お問い合わせフォーム」からのお問い合わせをお願いいたします。



企業情報



株式会社ブロードウォッチ
 堺センター
 〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町西3丁1-7

ホームページ: <https://www.broadwatch.jp>
 メール: support@broadwatch.jp
 電話: 050-3786-0010

10 製品仕様

カメラ

出力信号形式	100BASE-T (PoE)
カメラ画素	2M:約200万画素 4M:約400万画素 5M:約500万画素 4K:約800万画素
電源	PoE給電
動作環境	温度:10℃～50℃ ※但し、結露なきこと
大きさ (標準カメラ)	●パレット型 (2M) 約 180g(スタンド含む)、 約 105×70×65mm(本体のみ) ●パレット型 (4M、5M、4K) 約 300g(スタンド含む)、 約 100×φ64mm(本体のみ) ●ドーム型 約 240g、約 110×φ110mm

録画機

画像出力	HDMI/VGA
カメラ信号形式	100BASE-T H.264/H.265
カメラ数	9CH
設定変更入力	マウス
ハードディスク	内蔵型3.5INCH 内蔵型SATA 最大8TB
電源	DC12V/2A(ACアダプター使用)
動作環境	温度 0℃～40℃ ※但し、結露なきこと

※シリーズ最大:カメラ数32CH、ハードディスク16TB

PoEハブ

アップリンクポート数	2ポート
P o E ポ ー ト 数	最大8ポート
供給電力	4ポート:72W 8ポート:120W
大きさ	約 20.5×14.5×4cm
重 量	4ポート:約610g 8ポート:約690g

※シリーズ最大:PoEポート数32ポート

16インチモニター

表 示	サ イ ズ	15.6inch
	最大解像度	1920×1080pixel
	表 示 色	1.677万色
	視 野 角	水平/垂直160°
映像入力端子	HDMI/VGA (インターレース方式は非対応)	
音声入力端子	なし	
動作環境	温度:0～50℃ 湿度:10～80% ※但し、結露なきこと	
電 源	DC12V/1A(ACアダプター使用)	
大 き さ	約375×300×180mm(スタンド含む)	
重 量	約1.0kg	

19.5インチモニター

表 示	サ イ ズ	19.55inch
	最大解像度	1600×900pixel
	表 示 色	1.677万色
	視 野 角	水平170° /垂直160°
映像入力端子	HDMI/VGA (インターレース方式は非対応)	
音声入力端子	なし	
動作環境	温度:0～50℃ 湿度:10～80% ※但し、結露なきこと	
電 源	入 力	DC12V
	DCアダプター (同梱)	入力:AC100V 50/60Hz 出力:DC12V/2A
大 き さ	約460×350×200mm(スタンド含む)	
重 量	約2.1kg	

※仕様は予告なく変更される場合があります。

MADE IN CHINA

SEC-REC-NA (2025.08)

製品保証書

AIかんたん防犯カメラセット

SEC-NAシリーズ

保証期間 お買上げ日より1年間

お買上げ日

販売店名

※お買上げ時のレシートも一緒に保管してください。

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。

※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。

ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。

製品保証を受ける際に必要になります。



株式会社ブロードウォッチ

堺センター

〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町西3丁1-7

アクセサリのご案内

各種カメラスタンド



型番
SEC-STAND

型番
SEC-BAR-S
SEC-BAR-M



VESA壁掛けモニタースタンド

VESAマウント75×75～100×100mmに対応。



型番
LCD-WALL-STAND

ポールマウントブラケット

穴開け不要で、支柱などに防犯カメラを設置できます。
柱用と角度調節ができる360°スタンド付きの2種類。



型番	タイプ
SEC-PLMT-BK	柱用
SEC-PLMT-BKP	360度スタンド付き

【防水】LANケーブル中継コネクタ

屋外用のRJ45中継コネクタです。



型番
RJ45-CONNECT

中継ボックス

屋外防犯カメラの配線に便利なABS製のボックスです。



型番	サイズ
SEC-TMBOX-M	165×155×60mm
SEC-TMBOX-S	165×108×77mm

拡張WiFiアンテナ(2.4GHz用) ※SEC-Wシリーズ用

1m延長線により電波の死角になる状況を解消できます。
軽量で粘着テープにより簡単に貼り付けて設置。(防水仕様)



型番
ANT-24G-11

POEハブ

複数台のカメラと録画機を有線LAN接続することができます。



型番	アップリンク	POEポート	供給電力	サイズ	重量
HUB-POE-4CH	2	4	72W	205×145×40mm	610g
HUB-POE-8CH	2	8	120W		690g

Cat5e LANケーブル(屋外用)

屋外での使用が可能な、耐候性に優れた2重構造のLANケーブルです。



型番	長さ
LAN-CBL-10W	10m
LAN-CBL-20W	20m
LAN-CBL-30W	30m
LAN-CBL-50W	50m